

第2部課程第167期（平成25年5月9日～平成25年7月17日）

課 目 名	4-9 自治体最前線
時 限 数	1 時限
担 当 講 師	池田市総合政策部政策推進課長 衛門 昭彦 ＜プロフィール＞ 昭和42年8月1日生まれ（45歳） 平成2年4月～ 池田市役所奉職（水道部総務課） 平成16年4月～ 政策推進課 平成21年4月～ 分権担当監 平成22年4月～ 政策推進課長
ね ら い	自治体を取り巻く環境は日々変化しており、また、自治体が直面する課題も高度化していることから、課題解決に向けた新しい仕組みづくりなど、自治体は、多様なステークホルダーに対して、自ら働きかけていくことが求められている。本講義は、池田市・箕面市・豊能町・能勢町における共同処理センターの運営事例の紹介を通じて、新規事業を推進するにあたっての課題解決のヒントや端緒となることをねらいとしている。
講 義 概 要	現在、大阪府で進められている大規模な権限移譲の受け皿として、平成23年8月1日施行の改正地方自治法に基づき、同10月1日に全国で初めて内部組織（課）を共同設置。設置に至るまでの2市2町での取り組みや課題などを紹介する。 講義内容は概ね以下のとおり。 ・大阪府における権限移譲の動き ・2市2町における広域連携推進の経緯 ・共同処理センターの概要 ・今後の展開
受講上の注意	
使 用 教 材	
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし